

# 「エシカル商品の開発による災害復興支援」

熊本県立球磨中央高等学校

## 1 テーマ設定

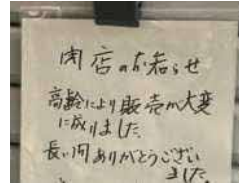
令和2年7月豪雨災害で、私たちの住む人吉球磨地域は壊滅的な被害を受けた。店舗やビルが解体され、多くの土地が更地になった。元々、事業主だった方も高齢のため、災害をきっかけに廃業され、更地のまま3年経ってしまった。SDGsの目標11には「住み続けられるまちづくりを」という目標が掲げられている。私たちはSDGsの視点で「エシカル商品」を開発することで、豪雨災害の復興支援に取り組むと考えた。エシカル商品とは、「環境、人権、地域の持続可能性」などに配慮・貢献する商品である。



令和2年7月豪雨災害



3年経っても中心部は更地



多くの老舗も閉店



SDGsの目標

## 2 企画・実践

### (1) 障がい者支援施設とコラボしたお茶を使った商品「しらぬいのフレーバーティー」

豪雨災害で被災した相良村の特産品のお茶と、被災した芦北町の特産品「しらぬい」を使って「しらぬいのフレーバーティー」という商品を企画、販売した。製造工程の一部を障がい者支援施設に担当していただいた。



芦北・水俣地区



特産品「しらぬい」



障がい者支援施設



フレーバーティー

### (2) 障がい者支援施設とコラボしたお茶を使った商品「ChocoCha」

特産品のお茶を使ったチョコレート「ChocoCha」という商品を企画、販売した。こちらも障がい者支援施設に製造を担当していただいた。



相良村



特産品「お茶」



チョコ



障がい者支援施設



お茶チョコ

2つのお茶の商品のパッケージには、私たちが作成した「エシカル商品を説明したWebページ」へ導くQRコードを掲載した結果、現在まで16,525件のアクセスがあった。



### (3) 災害復興支援を目的とした栗を使った商品「ランチパック、タルト」

被災した山江村特産の栗を使って山崎製パン株式会社と共に「ランチパック」と「タルト」を企画、販売した。この商品は1個の売上につき1円が被災地に寄付される商品である。パッケージには観光業の支援のため、人吉球磨地域の観光情報のWebページへのQRコードを掲載した。



山江村



特産品「栗」



ランチパック



タルト

1袋あたり1円を被災地に寄付 致します。

人吉球磨地域の観光情報はこちらから！

熊本県観光連盟 特設サイト

